

第3回 B中学校（仮称）準備委員会 会議録（概要版）

会議名称	第3回 B中学校（仮称）準備委員会	
開催日時	令和7年8月22日（金）午後2時00分から午後3時17分	
開催場所	佐屋保健センター 2階 会議・研修室	
議長名	勝田 拓真	
出席者	別紙のとおり	
欠席者	4人	
公開・非公開	公開	
傍聴人の数	0人	
議題	（1）各学校の概要と今後のスケジュール案について （2）検討部会での検討について ① 検討部会員の選出 ② 令和7年度の検討内容について	
会議経過	別紙のとおり	
会議資料	次第 資料番号1 八開中学校・佐織西中学校の概要 資料番号2 施策3 B中学校（仮称）スケジュール（案） 資料番号3 B中学校（仮称）創設に向けた進行計画	
会議録の確定		
確定年月日	署 名	
令和7年9月5日	署名者  委員長 勝田 拓真  副委員長 渡邊 徳仁	

## 出席者

役職	氏名
委員長	勝田 拓真
給父町総代（八輪小学校区）	三輪 好一
下東川町総代（開治小学校区）	横井 研二
町方町総代（草平小学校区）	神谷 篤治
渕高町副総代（西川端小学校区）	阿南 善洋
八開中学校学校評議員	細野 淳子
佐織西中学校学校評議員	渡邊 芳裕
八開中学校 PTA	横井 祥晃
佐織西中学校 PTA	渡邊 徳仁
八輪小学校 PTA	伊藤 滋矩
開治小学校 PTA	野崎 勇志
草平小学校 PTA	渡邊 幸愛
公募委員	村上 尚美
公募委員	鈴木 幸子
公募委員	飯野 大輔
八開中学校校長	市川 昇
佐織西中学校校長	中山 政彦

## 会議経過

発言者	内容
学校教育課長	<b>1.開会</b>
教育長・委員長	<b>2.あいさつ</b>
学校教育課長	<b>3.副委員長の選任</b>
学校教育課長	<p>「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画に係る準備委員会等設置要綱第6条」により、委員長及び副委員長を設置することとなっている。委員の互選により佐織西中学校 PTA の渡邊徳仁委員が副委員長に選任された。</p>
学校教育課長	<b>3.議事</b>
学校教育課長	<b>(1) 各学校の概要と今後のスケジュール案について</b>
事務局	<p>資料1 八開中学校・佐織西中学校の概要について、表面は令和7年7月1日現在の生徒数の推移、学級数の推移を資料とした。生徒数（特別支援学級生徒数含む）については、津島中学校や清林館中学校への進学、転出入があるため、あくまでも現在の概数である。学級数（特別支援学級数は含まない）について、B中学校（仮称）の学級数の予測は、八開中学校と佐織西中学校の学年ごとの生徒数の合計によって積算している。なお、平成25年からは1年生は35人学級となっている。特別支援学級生徒数によっては、学級数は変動する。裏面については、佐織西中学校施設の概要を記載しており、2枚目は佐織西中学校の施設台帳もお示ししている。資料2 B中学校（仮称）スケジュール（案）について、令和8年度に佐織西中学校施設の調査に関する予算を計上する予定で、令和9年度以降に、基本構想、基本設計、実施設計、施工を考えている。令和7年度のスケジュールについては、準備委員会を本日と2月、検討部会を11月下旬に開催予定である。</p>
委員	調査はどのようなものか。
学校教育課長	施設の耐力度調査、健全度調査である。
委員	開校は何年となるか。
学校教育課長	他自治体の例だと、調査後最短で5年である。

	<p>(2) 検討部会での検討について ①検討部会員の選出</p>
事務局	<p>本年度より委員となった方には、前年度の委員の方の所属していた検討部会を引き継いで、所属していただきたい。</p>
委員長	<p>異議はあるか。</p> <p>≪全委員異議なし≫</p>
委員長	<p>それでは、本年度より委員となった方には、昨年度の委員と同様の検討部会に所属いただくということをお願いする。</p>
	<p>(2) 検討部会での検討について ②令和7年度の検討内容について</p>
事務局	<p>資料3B 中学校（仮称）創設に向けた進行計画（別紙①）について、開校年度をX年としてXの1年前、2年前、3年前、4年前に取り組む必要がある項目をまとめた。本年度については、4年前に取り組む項目のうち、教育・学校運営については、学校名、校章、校歌、校旗の選定方法についてご検討いただきたい。施設・通学路については、通学路の指定、自転車通学規約についてご検討いただきたい。地域課題については、PTAの在り方、地域学習における人材の確保についてご検討いただきたい。</p>
学校教育課長	<p>補足する。資料3B 中学校（仮称）創設に向けた進行計画（別紙①）については、近年学校の統合を行った南知多町の検討項目をベースとし、昨年度の検討部会でいただいた意見（別紙②③④）を加え、愛西市版としてまとめたものである。先ほど説明のあった項目を本年度検討することについて、ご意見があれば伺いたい。</p>
委員	<p>令和6年10月頃の準備委員会の資料では、令和7年度に施設の調査を行うとなっていた。今回の資料では令和8年度に施設の調査に関する予算を計上する予定となっているが、これも実施できず、どんどん遅くなっていく可能性はあるか。</p>
学校教育課長	<p>本年度に施設の調査を実施する予定で、昨年度に財政部局と調整を行ったが、見通しが立たなかった。愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽</p>

委員	<p>化対策基本計画【第Ⅰ期：令和6年度～令和13年度】に沿って進めるため、来年度に調査の予算を計上する予定だが、実際に予算化されるかについては、現状見通しが立っていない。</p> <p>準備委員会での検討が報われないと感じる。せっかく集まっているので、開校に向けての準備も必要だが、八開・佐織地区の児童生徒の交流ができるイベントを企画してみてもどうか。</p>
事務局	<p>現状の地区通しの交流に関する取り組みについて、小学生サミット、中学生サミットを実施している。学校ごとの取り組みを児童生徒が話し、交流し、能力を高めてもらうことを期待している。</p>
委員	<p>私自身、子どもに目的意識が無いのであれば、勉強なんてしなくて良いと伝えている。今回の統合についても、目的が明確でないとぶれてしまう。目的は何なのか。市外に転出する人が多いため、人を呼び込むような学校づくりをしなければならない。財政的に厳しい中でも、やれることはあると考える。生徒や保護者の協力のもと、ゴミ拾い運動等を実施し、学校を良くしていくため、考える必要がある。また、準備委員会での検討後の落とし込みが不完全である。一人の意見だけでは偏りが出るため、検討したことを落とし込み、例えばPTAの方々に投げかけるなど、少数でも意見を吸い上げることで、良い学校づくりができると思う。</p>
学校教育課長	<p>目的については、ハード面ソフト面ともに、より良い教育環境を整備することである。落とし込みについて、今後地域でのワークショップ等も計画する予定である。現状は、準備委員会、検討部会での検討をお願いする段階であると考えている。</p>
委員	<p>財政が通らないという話が出たが、何をすれば財政が通るのか、予算が確保できるのか。財政部局からは何を言われているか。</p>
学校教育課長	<p>現状、愛西市の財政の先行きが不透明な部分がある。新しい学校を作るのに、いつ、どれだけの金額が必要なのかが分かれば、出来るか出来ないかの話ができると言われている。ただ、いつ、いくら必要になるかについては、施設の調査を行わなくては試算出来ない。その調査の予算が通らないという状況である。計画に沿って進めていきたいという思いは変わっていないため、今後も委員の皆さんにご検討いただきたいと考えている。</p>

委員	<p>元々八開地区に住んでいたため、八開地区の方との交流もあり、意見を聞く機会がある。八開地区に限らずだが、厳しい意見を言われる。道の駅にお金を使うのであれば、学校へのエアコン設置や雨漏りの修繕をして欲しいといった要望がある。雨漏りについては、カビの問題もあるため、早めに対応をしてほしい。また、佐織西中学校の老朽化対策についても発信してもらえれば、僕からも発信できる。例えば、生徒達で学校施設の錆びている部分をペイントし、学校施設をよく見せていけば、子どもたちの良い経験になるし、学校施設も良くなるし、相乗効果になると思う。</p>
学校教育課長	<p>雨漏りについて、現状ほとんどの学校で雨漏りが見られる。ライフラインや原因が分かりやすい雨漏り、漏電や漏水など、優先順位の高いものから優先的に修繕している。限りある予算で取り組んでいるため、ご理解いただきたい。</p>
委員	<p>草平小学校は体育館、特別教室のいくつかはエアコンが付いていない。クラスで1人か2人は熱中症の症状で早退するようで、親として不安である。先生はエアコンのついている部屋で出来るだけ授業を行うなど、工夫していると聞く。命に関わることなので、必要な場所に必要なのものを付けて欲しい。</p>
学校教育課長	<p>草平小学校の特別教室については、音楽室は空調が付いている。また、普通教室は全部屋にエアコンが付いている。ただ、普通教室にエアコンを設置してから5年程度経ち、効きが悪くなっているという話も聞く。少なくとも普通教室ではエアコンが効いている状態を作りたいと考えている。</p>
委員	<p>お金が無いという話を聞くが、調査は行わなければならないのか。佐織西中学校も老朽化している状況なので、建て替えという前提で調査せずに進めれば、スケジュールも立てられて、人を呼び込めるような素晴らしい学校を建てられると思う。</p>
学校教育課長	<p>調査で基準の点数を下回った場合、国の補助を受けられるという仕組みである。国補助無しで行うことは困難であるため、調査を行うことは前提となっている。</p>

委員	基準の点数以上だった場合はどうするのか。
学校教育課長	大規模改修となると思われる。その場合、今の校舎のままで良いのか、増築する必要があるのかなど、検討いただきたいと考えている。
委員長	本年度より委員になられた方から、ご意見をいただければと思う。
委員	本年度から、勉強しながら意見させていただく。
委員	地元ではないため昔のことは分からないが、自分の地元はどうだったかも含め、意見させていただく。
委員	検討部会は11月下旬の1回だけか。検討部会で検討する事項については、事前に資料をいただけるのか。
事務局	検討部会は11月下旬の1回である。事前に資料は送付させていただく。
委員	調査の予算が令和8年度に確保することができなかった場合、準備委員会で検討した内容はどうなるのかと思うので、予算確保に尽力してほしい。
学校教育課長	本年度から委員としてご参加いただいている方もいるため、検討部会について補足する。教育・学校運営部会は、日課や校訓、教育目標などについてご意見をいただく場となる。現在の八開中学校と佐織西中学校の教育課程や教育スケジュールなどの資料をもとに、検討を進めて欲しい。施設・通学路部会は、トイレの洋式化やバリアフリー化、エレベーターの設置などの施設面、生徒が安全に学校生活を過ごしていく上で必要なものという視点で意見をいただきたい。通学路についても、地域の方より意見をいただきながら進めていければと考えている。地域課題部会は、地域に必要とされ、地域に存在し続ける学校という視点で、コミュニティスクールの位置づけや防災拠点としての機能についてご検討いただきたい。関係課とも相談しながら、進めてまいりたい。
副委員長	準備委員会に参加させていただくと、現役の保護者からの意見を教育委員会事務局がいなすというやり取りにしか見えてこない。もう少し重く受け止めて欲しい。また、中学2年生の保護者としてはもう少しで中学生が終わりだという気持ちから、どうしても希薄になってしまう。今、

